

## 平成 30 年度 京都府立綾部高等学校 P T A 総括

### □ 本 部

#### 1 活動方針

歴史ある綾部高等学校の伝統を踏まえ、次世代を担う人材として、生徒に対する地域社会の期待は大きい。高い志と広い視野を持って社会の一員となるべく、個性を育みながらも礼儀と規律を重んじ、感謝する心や他人を思いやる心を育てることを目標とし、これまで培ってきた P T A 活動を継承し、信頼関係のもとに期待された役割を果たす。

学校・家庭・地域社会との連携・協力のもとに、本年度、次の目標を掲げ活動する。

- (1) P T A 活動に積極的に参加し、会員相互の交流と研修を深める。
- (2) 心身の健全な育成と友情を育むため、部活動をサポートする。
- (3) 教育環境を充実するため、学校の教育方針に積極的に協力する。
- (4) 上記の項目を達成するために研修会等を実施する。

#### 2 事業報告

##### (1) 本部、企画委員会、役員選考委員会等

- |     |     |                                       |
|-----|-----|---------------------------------------|
| 3月  | 20日 | 新旧合同本部役員会(引継)                         |
| 4月  | 4日  | 第1回本部役員会(役割分担、第1回学級委員会の日程、総会日程)       |
|     | 10日 | 入学式、P T A 入会式、1年生学級委員選出               |
| 5月  | 9日  | 第2回本部役員会                              |
|     | 9日  | 第1回学級委員会(各学年役員・専門正副委員長選出、専門委員会年度方針決定) |
|     | 17日 | 第3回本部役員会(総会に向けて)                      |
|     | 28日 | P T A 総会                              |
| 6月  | 26日 | 第4回本部役員会                              |
| 7月  | 13日 | 第1回本部役員・企画委員合同会議                      |
|     | 20日 | P T A 会報第1号発行                         |
| 8月  | 1日  | 第5回本部役員会                              |
|     | 25日 | 環境美化作業                                |
| 9月  | 4日  | 文化祭にてアイスクリーム販売                        |
|     | 7日  | 体育祭にて冷茶・塩あめサービス                       |
|     | 20日 | 第6回本部役員会                              |
| 10月 | 6日  | P T A 人権講演会                           |
|     | 20日 | P T A 研修旅行                            |
|     | 30日 | 第2回本部役員・企画委員合同会議                      |
| 11月 | 17日 | 東祭で豚汁コーナー等の設置・販売                      |
| 12月 | 4日  | 第1回役員選考委員会                            |
|     | 21日 | P T A 会報第2号発行                         |
| 1月  | 15日 | 第2回役員選考委員会                            |
| 2月  | 13日 | 第8回本部役員会(総括)                          |
| 3月  | 1日  | P T A 会報第3号発行                         |
|     | 8日  | 新旧合同本部役員会(引継)                         |

## (2) 関係会議等

6月	8日	京都府立高等学校PTA連合会総会・研究大会（ルビノ京都堀川）
	16日	平成30年度第1回中丹七高育友会（PTA）連絡協議会（福知山高校）
	25日	第1回京都府立高等学校PTA連合会両丹ブロックPTA会長・校長会議（海洋高校）
	30日	みんなでコラボ in 中丹（大江町総合会館）
7月	10日	平成30年度京都府PTA指導者中央研修会（国立京都国際会館）
	15日	第42回近畿地区高等学校PTA連合大会（兵庫大会）
8月	20・21日	第68回全国高等学校PTA連合大会佐賀大会（参加せず）
	27日	第2回京都府立高等学校PTA連合会両丹ブロックPTA会長・校長会議（久美浜高校）
11月	11日	平成30年度京都府立学校PTA指導者研修会（両丹ブロック）（野田川わーくパル）
	21日	第4回人権を考えるセミナー（綾部市中央公民館）
1月	27日	平成30年度第2回中丹七高育友会（PTA）連絡協議会（福知山高校）
2月	16日	人権教育講演会（綾部市市民センター）
3月	9日	綾部市青少年すこやかフォーラム（綾部市中央公民館）

## 3 成果と課題

行事や各種会議、研修会への積極的な参加、本年度新たに取り組む活動の企画など、PTA活動全般にわたって前向きに取り組むことができた。

夏休みに実施した環境美化作業には、40名を超える参加があった。グラウンド南側の草刈りを中心に、草刈り機の使用や運動部員の参加も手伝って、大量の草を刈り取ることができたが、草の処理に課題が残った。

本年度独自の取組として、文化祭の昼休みにアイスクリームの販売を行った。いくつか課題もあったが、生徒と触れあえる良い機会となった。

体育祭は悪天候のため競技数を減らしたものとなり、それに伴いPTAの冷茶と塩あめの提供もやや小規模となった。しかしながら、学年別に競技を行った体育館・武道場前に移動して冷茶を振る舞うなど、臨機応変に対応し、生徒の熱中症予防に貢献することができた。

晴天に恵まれた滋賀・長浜方面への研修旅行では、バスの中でも笑顔が絶えず、1日を通じて参加者同士の親睦を深めることができた。有意義で、思い出深い研修旅行となった。

東分校で行われた東祭では、従来の豚汁に加え、本年度初めての取組となるカレーライスの販売も行った。前日に下準備をし、当日も準備開始の時間を早めたことに加え、PTA役員・学級委員の参加者も多かったため、作業は順調に進み、2種類に増えたメニューにも対応することができた。どちらもお昼過ぎには完売するほどの人気となった。

来年度は、役員や学級委員以外のPTA会員も前向きに活動に参加できる環境を作る必要がある。また、進路指導にも積極的に関わる機会を設け、生徒の進路実現を手助けする体制を整え、綾部高校の更なる発展に貢献したい。

## □ 指導委員会

### 1 活動方針

- (1) 学校の指導方針に協力し、規律と連帯感を高め、人間性豊かな学校作りを目指す。
- (2) 複雑化、多様化する社会で生徒の自主性を伸ばす。
- (3) 学校・家庭・地域との連携を密にし、保護者・地域の大人として生活指導を実践する。

## 2 事業報告

- (1) 水無月まつり巡視一本町・西町・綾部大橋・広小路・綾部駅周辺・アスパを巡視  
7月28日(土) 19:30～ ⇒ **警報発令により中止**
- (2) 交通安全指導  
秋の交通安全運動中における登校時指導⇒のべ数でPTA指導委員4名の参加
- (3) 休業中の注意事項(心得)の配布(保護者向け)  
ゴールデンウィーク⇒ **ゴールデンウィーク前SHRにて配布**  
夏季休業中 ⇒ **1学期終業式LHRにて配布**  
冬季休業中 ⇒ **2学期終業式LHRにて配布**  
春季休業中 ⇒ **3学期終業式LHRにて配布**
- (4) 3年生自宅学習期間中の注意事項(心得)の配布  
2月より自宅学習となる3年生に向けての注意事項(心得)  
⇒ **3年学年末考査最終日LHRにて配布**

## 3 成果と課題

水無月まつりの巡視(本年度中止)と交通安全指導は、家庭外の生徒の様子を見るよい機会となり、今後も継続して取り組みたい。特に、交通事故防止の観点からも、登下校時の自転車通学路の危険箇所の確認とともに、登校指導の機会を増やすなどして、交通マナーの向上を警察や学校と協力して行う必要がある。

また、時間外のアルバイトや外泊など、生徒の健全育成にかかわる問題を家庭でしっかり防止できるように呼びかけていきたい。

指導委員会としての活動の機会が少なくなっており、学校での生徒の様子を見るために、生徒に向けて実施されている交通安全講話や防犯講習会を参観できるようにするのも1つの方法だと思われる。

## □ 保健委員会

### 1 活動方針

「健康及び体力の維持・向上」という綾部高校の教育目標達成に協力するとともに会員相互の研修を推進し実践を図る。

### 2 事業報告

- |     |     |  |
|-----|-----|--|
| 5月  | 9日  | 第1回保健委員会(正副委員長・活動方針・事業計画の審議)             |
|     | 10日 | 四尾山キャンパス2年『性教育講演会』を参観                    |
|     | 30日 | 由良川キャンパス1年『ジュースの飲み過ぎによる害』を参観             |
|     | 31日 | 由良川キャンパス2年『性教育講演会』を参観                    |
| 6月  | 20日 | 第2回保健委員会<br>四尾山キャンパス1年『ジュースの飲み過ぎによる害』を参観 |
| 7月  | 20日 | PTA普通救命講習会(四尾山キャンパス)                     |
| 9月  | 20日 | 四尾山キャンパス1年『いのちのがん教育』を参観                  |
|     | 28日 | 第3回保健委員会<br>由良川キャンパス1年『いのちのがん教育』を参観      |
| 10月 | 10日 | 四尾山キャンパス3年『性教育講演会』を参観                    |

- 11月 28日 由良川キャンパス3年『性教育講演会』を参観  
3月 13日 学校保健会議参加（四尾山キャンパス）

### 3 成果と課題

1年生の『ジュースの飲み過ぎによる害』に参加した。生徒自身が学習を進行したことで印象強く自分の中に残るのではないかと感じた。また、適切な時期に知識を得て、考えて行動に繋がる授業だと思った。教室での普段では見られない生徒の姿も見ることができた。

2年生の性教育講演を通し、性知識のない中で望まれない妊娠、中絶の説明などから命の大切さを学ぶことができた。また、3年生については、性教育講演会として、「LGBT」について学習した。当事者である講演者の方の話はわかりやすく生徒にもよく理解できたものと思われる。性に対する間違った情報、歪んだ情報が溢れる中、性教育講演会は性に関する正しい知識を得るよい機会であると思った。

保健委員会や講演会の日程が生徒に合わせた日程で平日の午後であったが、PTA保健委員の方に参加していただくことができた。

## □ 人権委員会

### 1 活動方針

PTA人権委員会は、本校の人権学習を支援するとともに、会員自らの研修を深めることを目的とし、1人でも多くの方に参加していただける魅力ある事業を実施する。

### 2 事業報告

#### (1) 人権委員会の開催

- 5月 9日 第1回人権委員会（正副委員長・活動方針・事業計画）  
6月 7日 第2回人権委員会（PTA人権研修会講師選定・日程検討）  
7月 12日 第3回人権委員会（PTA人権研修会について役割分担の検討）  
18日 「あすチャレ！スクール2018」兼1年生PTA合同人権教育講演会  
8月 30日 第4回人権委員会（PTA人権研修会 役割分担の確定）  
10月 6日 PTA人権講演会 午後2時から視聴覚室において実施  
講師：ドリアン助川氏  
テーマ：私たちはなぜ生まれてきたのか？小説「あん」でハンセン病快復者の人生を描いた意味  
11月 2日 第5回人権委員会（研修会のまとめ・今年度の活動のまとめ）

#### (2) 各学年と合同の人権講演会の開催

- 第1学年 7月18日 本校第1体育館において実施  
講師：永尾 嘉章氏（車椅子陸上にてパラリンピック7回出場）  
内容：講師による講話と車椅子リレー

### 3 成果と課題

人権講演会では、講師の先生の決定など委員会のなかでスムーズに決定でき、日程的にも若干の余裕をもって準備することができた。講演内容も話題になっている映画「あん」に関するもので、完成までに長い年月をかけられた話など大変興味深く、わかりやすく解説され

た。参加者のアンケートでは概ね好評価を得られ、大変満足できるものであった。綾部市内の各関係機関の働きかけや積極的な広報活動の結果、例年よりも多くの一般参加者があったものの、PTA会員の参加は例年程度にとどまった。

各学年との合同人権講演会は、今年度は第1学年の講演会をPTAとの共催とした。平日の開催ということもあり、PTA会員の参加はなかった。次年度は講演会のあり方やいかに参加者を増やすかの方策等を検討していく必要がある。

## □ 広報委員会

### 1 活動方針

本校の近況やPTAの取組を伝える活動を行う。

### 2 具体化の方策

PTA会報の発行（年3回：1、2学期末、卒業式）

編集会議（年7回程度）

原稿依頼

### 3 事業報告

- |     |     |          |                        |
|-----|-----|----------|------------------------|
| 5月  | 9日  | 第1回広報委員会 | 正・副委員長の選出、活動方針・事業計画の審議 |
|     | 15日 | 第2回広報委員会 | 年間事業計画、PTA会報第1号の編集・割付  |
|     | 25日 | PTA会報第1号 | 原稿依頼                   |
| 6月  | 21日 | 第3回広報委員会 | PTA会報第1号の校正            |
| 7月  | 20日 | PTA会報第1号 | 発行                     |
| 8月  | 29日 | 第4回広報委員会 | PTA会報第2号の編集・割付         |
| 10月 | 9日  | PTA会報第2号 | 原稿依頼                   |
| 11月 | 28日 | 第5回広報委員会 | PTA会報第2号の校正            |
| 12月 | 21日 | PTA会報第2号 | 発行                     |
| 1月  | 17日 | 第6回広報委員会 | PTA会報第3号の編集・割付         |
|     | 18日 | PTA会報第3号 | 原稿依頼                   |
| 2月  | 7日  | 第7回広報委員会 | PTA会報第3号の校正、来年度への引継ぎ事項 |
| 3月  | 1日  | PTA会報第3号 | 発行                     |

### 4 成果と課題

今年度は全員体制で取り組み、効率的であった。オールカラーの紙面作りと合わせて、次年度以降もこの体制を継続することが望ましい。

第2号の発行後に間違いが見つかった。チェック体制の更なる強化が必要である。

第3号の編集会議（第6回広報委員会）は、12月末か翌年1月の始業式明けに開催時期を早めるのがよい。